

2019年1月～2023年6月まで当院にて尿路感染症で入院された方へ

課題名：高齢者尿路感染症の実態把握と重症度分類の構築

1. 研究の対象

2019年1月～2023年6月までに当院にて尿路感染症のため入院し治療を行った方を対象としています。

＜尿路感染症とは＞

尿路とは、尿が作られて排出されるまでにたどる、腎臓、尿管、膀胱、尿道のことをいいます。この尿の通り道に細菌が感染し、炎症が起こることを「尿路感染症」といいます。とくに高齢者は、尿路感染症になりやすいといわれています。

2. 研究目的・方法

尿路感染症は、時に重症化して、敗血症や死亡に至ることがありますが、高齢者の尿路感染症の実態はほとんど知られていません。

尿路感染症で入院された方のデータを調べ、死亡、敗血症など重症化する原因を調査させていただきます。

3. 研究に用いる情報

皆様のカルテ情報から、患者背景（年齢、性別、家族構成、生活習慣、身長、体重、血圧、原疾患、内服薬など）、問診票の内容、臨床検査（採血検査、尿検査など）、転帰などの情報を調査させていただきます。

本研究のために血液や尿などの試料を頂くことはありません。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

東京都板橋区栄町 35 番 2 号

電話：03-3964-1141 FAX：03-3964-1982

E-Mail: takashi_takei@tmghig.jp

研究責任者：東京都健康長寿医療センター 腎臓内科・透析科部長 武井 卓